

しあわせと笑顔あふれる みどりがつなぐ“みらい”都市

[第2次市総合計画に定めた市の将来像]

平成 30 年度予算が決定しました。
今年度の一般会計予算は 174 億 8,480 万円です。

今回の特集では、P 2～3 で平成 30 年度の主な事業について、「第2次つくばみらい市総合計画」に定めた3つの基本目標に沿ってお知らせします。
また、P 4～5 では予算の概要や内訳について、グラフなどを用いながらお知らせします。

なお、本紙中ほどには、「第2次つくばみらい市総合計画 [概要版]」をとじ込んでいますので、こちらをあわせてご覧ください。

基本目標①

市民線に立った質の高いまちを創る



これまでの「便利な施設がある」というハード自体の「モノ」を充実していくまちづくりから「便利で暮らしやすい」という情緒「コト」を充実させていくまちづくりを目指します。また、「生活の質」や「環境の質」を高め、都市部と農村部両方の魅力を生かしたまちづくりを目指します。



■福岡工業団地土地区画整理事業

▶ 6,686 万 6 千円

福岡工業団地土地区画整理事業に合わせ、道路の整備を行います。

■スマートインターチェンジ設置事業 ▶ 749 万 3 千円

平成 29 年度に準備段階調査に選定され、新規事業化に向けて準備を進めます。

■新守谷駅自由通路整備事業 ▶ 6,684 万 2 千円

新守谷駅の東側からもアクセスを可能とし、利便性と安全性の向上を図ります。

■民間賃貸住宅家賃補助事業 ▶ 238 万 8 千円

住宅に困窮する方の居住の安定を確保するため、民間賃貸住宅を活用し、その家賃の一部助成を実施します。



■多面的機能支払交付金事業

▶ 3,491 万円

水路・農道など農地を支える供用の設備を、地域の共同作業により維持保全する活動を補助します。